

2026年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)②

○2026年の必要量(地域医療構想)と提供見込み量(市町推計値)の差

(人/月)

市町名	必要量(追加的需要分 - 高齢化に伴う需要分)					提供見込み量(追加的需要分 + 高齢化分)								
	合計	入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		介護医療院	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他				
		〔療養病床〕	〔一般病床〕	〔介護老人保健施設〕	〔訪問診療〕					介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	その他
富士宮市	1,306	166	53	517	571	34	50	529	547			18		128
富士市	2,489	314	100	993	1,082	73	38	707	1,671					
圏域計	3,796	480	152	1,511	1,653	107	88	1,236	2,218			18		128

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ(10月25日時点の暫定値) ※四捨五入により数字が一致しないものがある

○提供見込の主な考え方

市町名	内容
富士宮市	主に既存施設と訪問診療により対応。その他医療対応型有料老人ホーム等で対応。
富士市	老健の医療療養病床からの転換・既存施設の増床(R7~R8)を見込む。残りは、主に既存施設と訪問診療により対応。

今期（第8期）計画策定時
在宅医療等の必要量と提供見込み

2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(前回推計)

○2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計：第8期計画策定時) (人/月)

圏域名	必要量(追加的需要分+高齢化に伴う需要分)						提供見込量(追加的需要分+高齢化分)							
	合計	入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		介護医療院	外天	介護老人保健施設	訪問診療	その他				
		療養病床	一般病床	介護老人保健施設	訪問診療					介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	医療病床(20:1)等
賀茂	1,024	110	87	399	428	29	82	305	563	7	0	0	0	37
熱海伊東	1,643	144	112	651	735	32	95	484	1,029	60	0	0	0	0
駿東田方	7,186	891	378	2,647	3,271	453	377	1,949	4,332	37	3	35	0	0
富士	3,723	480	152	1,479	1,612	153	152	1,125	2,055	134	102	0	0	0
静岡	8,082	937	235	3,014	3,845	370	235	2,602	4,726	0	0	0	0	141
志太榛原	4,585	532	205	1,965	1,832	118	186	1,858	2,262	61	0	40	60	0
中東遠	4,198	801	157	1,820	1,420	344	237	1,629	1,765	74	0	60	63	28
西部	9,652	1,611	369	3,510	4,162	1,026	1,132	3,227	4,162	100	0	0	0	5
県計	40,093	5,635	1,697	15,486	17,305	2,535	2,497	13,179	20,894	472	105	135	123	211

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ

※四捨五入により数字が一致しないものがある

圏域	内容
賀茂	訪問診療の増は医師会と公営診療所等での対応で了承を得た。介護療養病床37床については、転換先未定のため、その他へ計上。
熱海伊東	特養を60床増設。主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
駿東田方	主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
富士	特養を134床新設・増設。主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
静岡	老健を58床新設。医療療養病床(20:1)141床については、転換検討中のため、その他へ計上。今後、市会議で協議予定。
志太榛原	主に既存の老健と訪問診療で対応。病院との連携により、訪問看護の利用増を見込み了承を得た。
中東遠	外天分については、移動支援との組み合わせ対応を見込むことを説明し了承を得た。
西部	外天分については、移動支援との組み合わせ対応を見込むことを説明し了承を得た。

2023年の在宅医療等の必要量と提供見込み（前回推計）

○2023年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計：第7期計画策定時)

(人/月)

圏域名	合計	必要量(追加的需要分+高齢化に伴う需要分)				提供見込み(追加的需要分+高齢化分)								
		入院医療から在宅医療へ(追加分)		高齢化に伴う需要増		介護医療院	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他				
		療養病床	一般病床	介護老人保健施設	訪問診療					介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	看護小規模多機能型	訪問看護	医療病床(201)等
賀茂	947	82	65	381	418	27	58	300	520	7	0	0	0	37
熱海伊東	1,515	108	84	620	702	32	63	484	988	60	0	0	0	0
駿東田方	6,550	668	283	2,484	3,115	429	212	1,923	3,954	23	2	32	0	0
富士	3,420	360	114	1,417	1,529	105	114	1,107	1,907	134	52	0	0	0
静岡	7,436	740	177	2,849	3,670	378	177	2,602	4,279	0	0	0	0	0
志太榛原	4,231	437	154	1,882	1,759	116	97	1,858	2,059	50	0	25	26	0
中東遠	3,822	601	118	1,742	1,361	342	138	1,553	1,663	63	0	33	13	28
西部	8,838	1,208	277	3,387	3,965	999	658	3,211	3,965	0	0	0	0	5
県計	36,758	4,204	1,273	14,762	16,520	2,428	1,517	13,038	19,336	342	54	90	40	70

(出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ

※四捨五入により数字が一致しないものがある

圏域名	内容
賀茂	訪問診療の増は医師会と公営診療所等での対応で了承を得た。介護療養病床37床について、転換先未定のため、その他へ計上。
熱海伊東	特養を60床増設。主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
駿東田方	主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
富士	特養を134床新設・増設。転換意向による老健から介護医療院への転換100床を見込む。主に既存の老健と訪問診療で対応と説明し了承を得た。
静岡	老健を58床新設。主に老健と訪問診療で対応。今後、市会議で協議予定。
志太榛原	主に既存の老健と訪問診療で対応。病院との連携により、訪問看護の利用増を見込み了承を得た。
中東遠	外来分については、移動支援との組み合わせ対応を見込むことを説明し了承を得た。
西部	外来分については、移動支援との組み合わせ対応を見込むことを説明し了承を得た。

直近の在宅医療等の提供実績

○在宅医療等の提供実績

(人/月)

圏域名	①2023年度末提供見込み量					②直近実績 (既整備分)					差 (②-①)				
	介護医療院	介護療養病床	医療療養病床	介護老人保健施設	訪問診療	介護医療院	介護療養病床	医療療養病床	介護老人保健施設	訪問診療	介護医療院	介護療養病床	医療療養病床	介護老人保健施設	訪問診療
富士宮市	2	0	0	540	531	34	0	0	529	512	32	0	0	-11	-19
富士市	103	0	0	567	1,377	73	1	0	587	1,662	-30	1	0	20	285
富士圏域	105	0	0	1,107	1,907	107	1	0	1,116	2,174	2	1	0	9	267

(出典・時点)

- ・介護医療院、介護療養病床、介護老人保健施設：介護事業状況報告・2023（令和5年）年3月利用分
- ・医療療養病床：療養病床転換意向調査・2023年度
- ・訪問診療：しずおか茶っぴシステム集計データ2023（令和5年）年3月利用分

参考データ集

訪問診療利用者の介護度

●令和5年3月利用分の診療報酬・介護報酬のレセプト集計

(人)

圏域名	訪問診療 利用者	うち、 介護サービス 利用なし	うち、介護サービス利用あり							訪問診療と 介護サービス の併用率
			要支援以下	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
賀茂	455	53	402	25	77	94	69	76	61	88.4%
熱海伊東	1,191	77	1,114	62	189	187	222	249	205	93.5%
駿東田方	4,069	372	3,697	281	589	665	755	819	588	90.9%
富士	2,174	132	2,042	117	377	357	358	447	386	93.9%
静岡	5,119	257	4,862	168	887	974	973	991	869	95.0%
志太榛原	2,388	161	2,227	91	368	451	487	489	341	93.3%
中東遠	1,625	177	1,448	69	304	300	274	273	228	89.1%
西部	4,511	375	4,136	288	1,218	726	685	713	506	91.7%
県計	21,532	1,604	19,928	1,101	4,009	3,754	3,823	4,057	3,184	92.6%

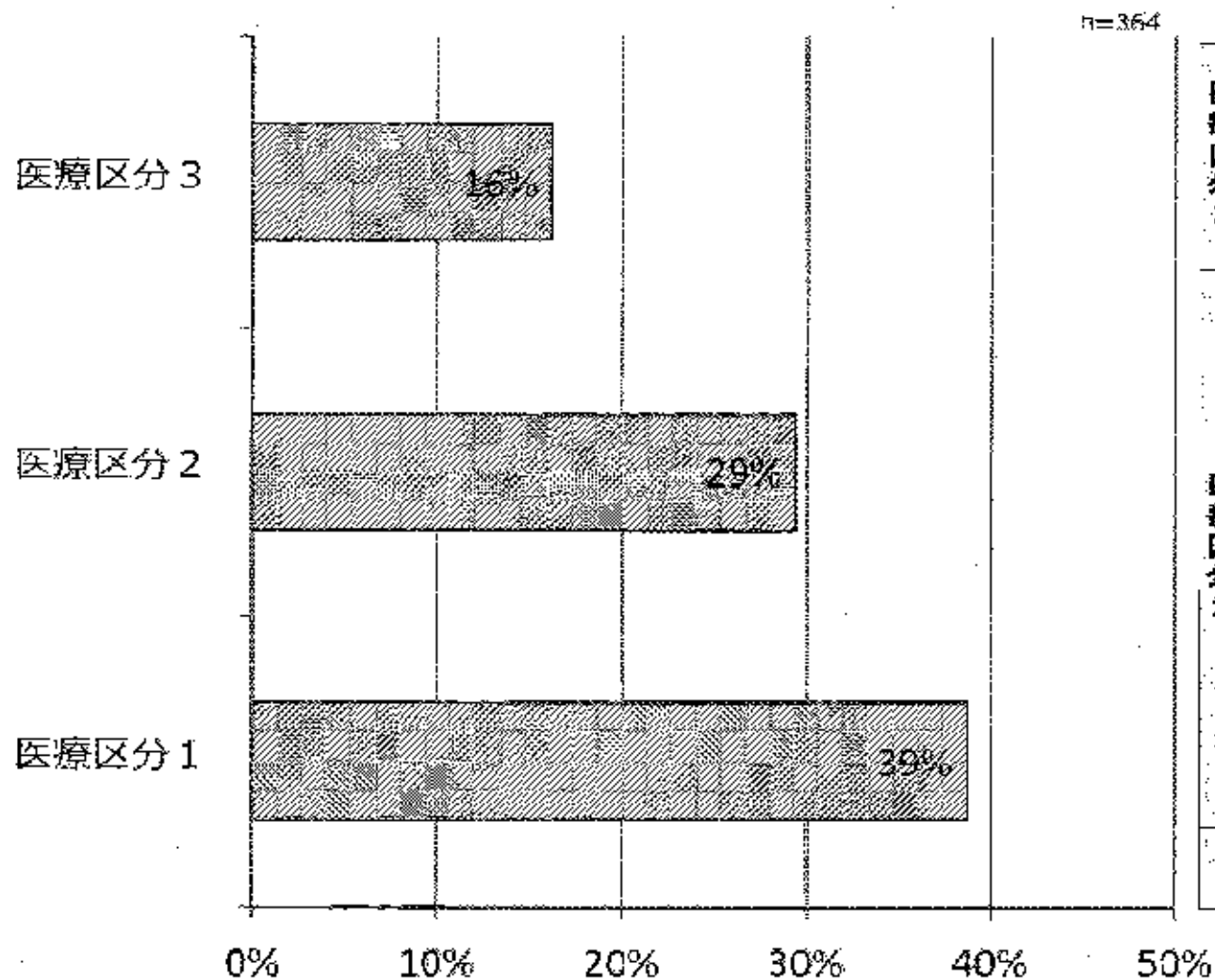
(出典)

訪問診療利用者数：国民健康保険及び後期高齢者医療保険のレセプトデータ(令和5年3月受療分)

介護サービス利用者数：介護保険請求データ(令和5年3月利用分)

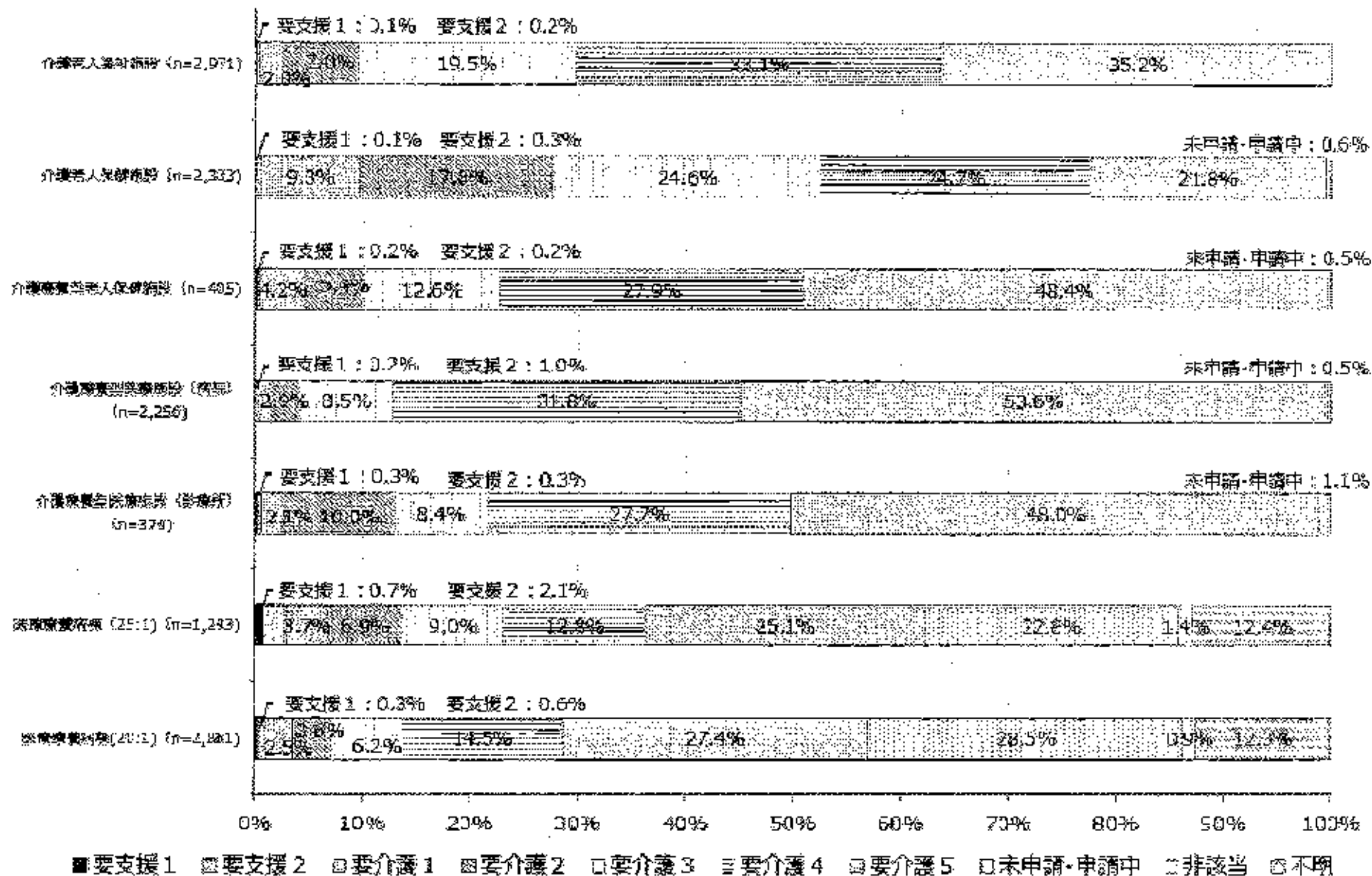
訪問診療対象患者の医療区分

＜訪問診療対象患者の医療区分＞



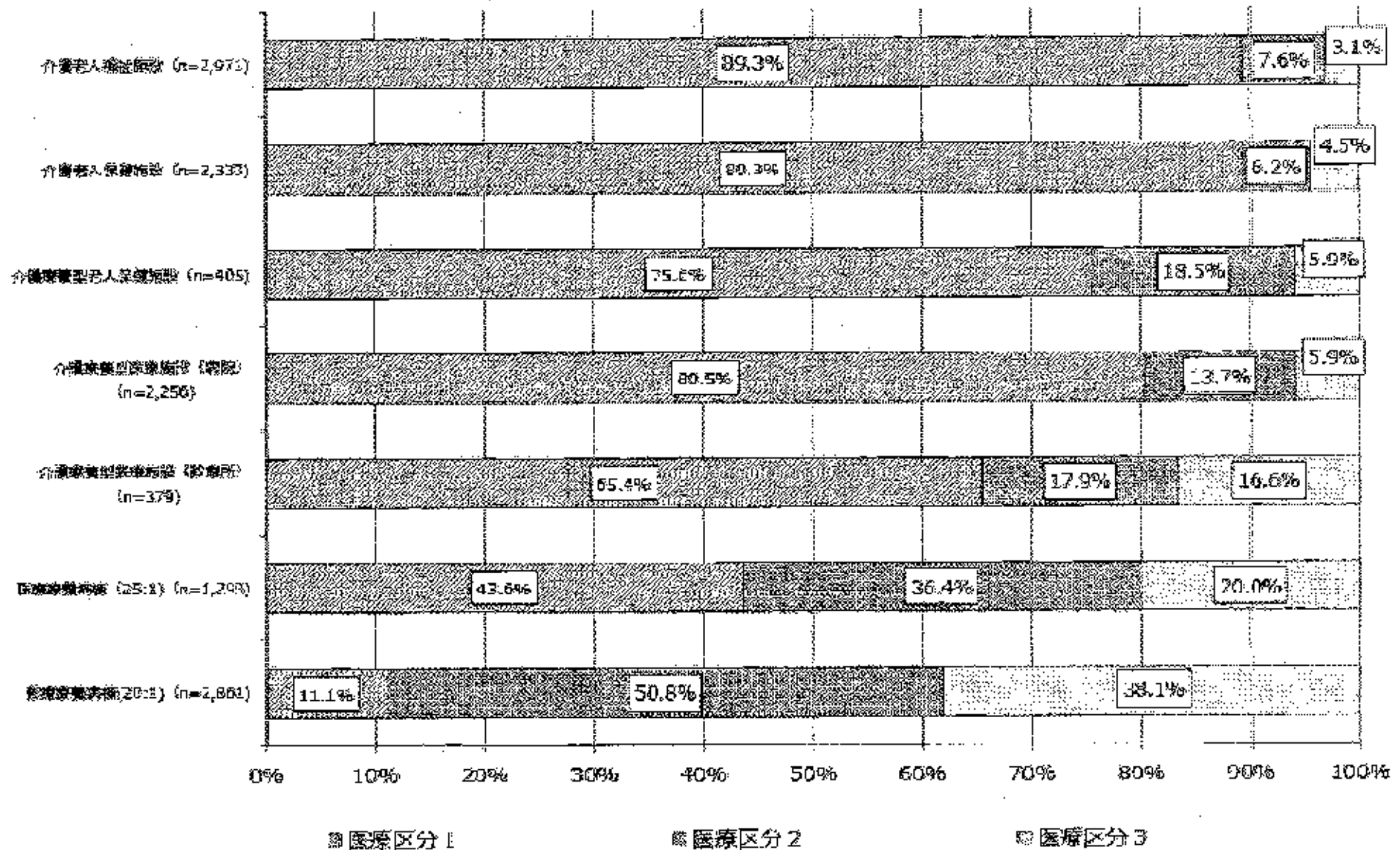
医療区分3	【疾患・状態】 ・スモン ・常時監視、管理を実施 【医療処置】 ・24時間持続点滴 ・中心静脈栄養 ・人工呼吸器使用 ・ドレーン法 ・胸腔腔洗浄 ・気管切開等（発熱+） ・感染隔離室 ・酸素療法
	【疾患・状態】 ・筋ジストロフィー ・多発性硬皮症 ・筋性萎縮性筋系硬化症 ・パーキンソン病関連疾患・その他の難病 ・脊髄損傷等 ・慢性閉塞性肺炎 ・悪性腫瘍（疼痛コントロール） ・肺炎 ・尿路感染症 ・リハビリテーション（30日以内） ・脱水かつ発熱 ・体内出血 ・頻回の嘔吐かつ発熱 ・褥瘡 ・ト肢末端痛放散 ・せん妄 ・うつ状態 ・暴行 【医療処置】 ・透析 ・経腸栄養（発熱等+） ・喀痰吸引 ・気管切開等 ・血糖検査 ・創傷（皮膚潰瘍 ・手術創 ・創傷処置）
医療区分1	医療区分2・3に該当しない者

入院患者・入所者の介護度



(出典) 医療ニーズを有する高齢者の実態に関する横断的な調査研究事業(平成25年度老健事業) (公益社団法人全日本病院協会)

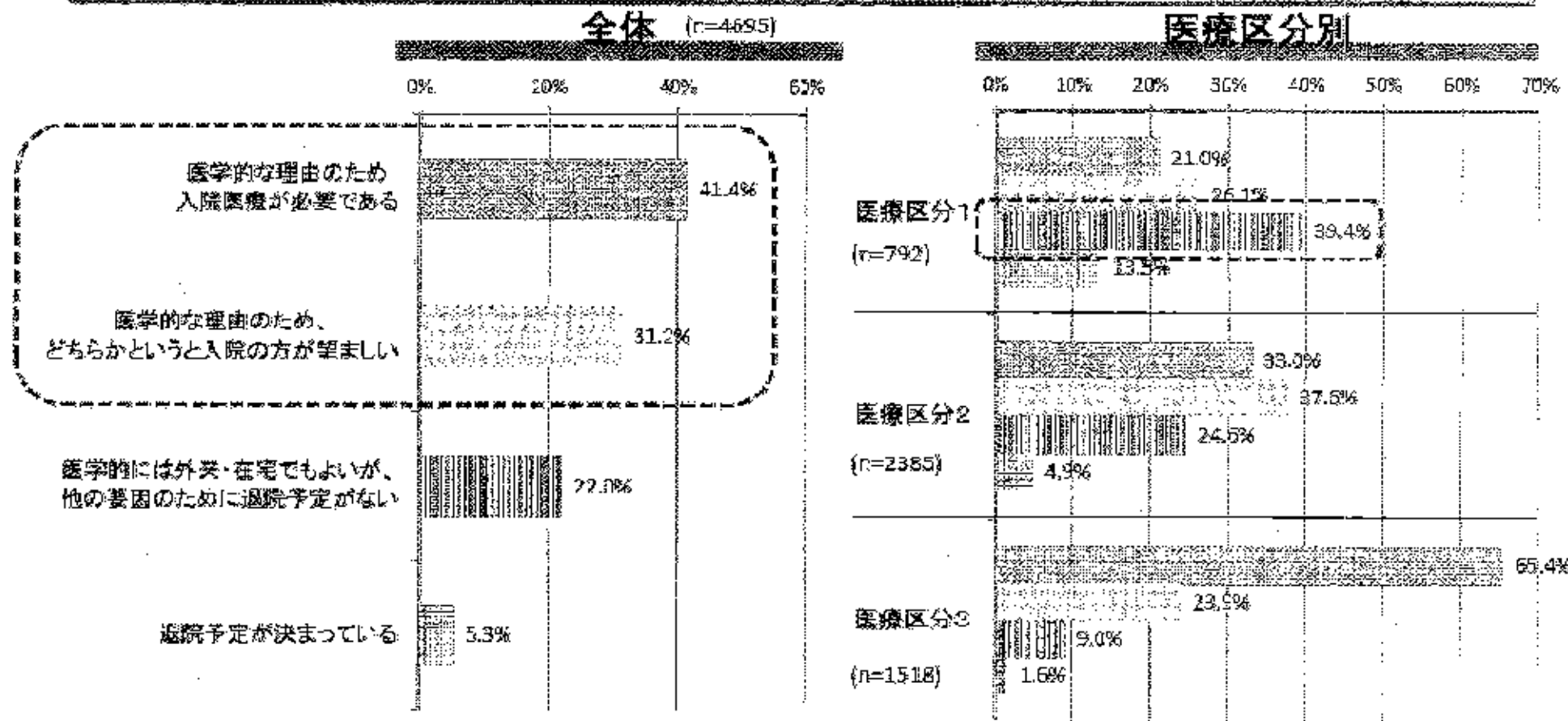
入院患者・入所者の医療区分



(出典) 医療ニーズを有する高齢者の実態に関する横断的な調査研究事業(平成25年度老健事業) (公益社団法人全日本病院協会)

医学的な入院医療の理由

- 入院患者全体のうち、医学的な理由のため入院医療が必要又は入院が望ましい患者の割合は約7割。
- 医療区分1では、医学的な理由以外の要因で退院予定がない患者の割合が約4割で、他の医療区分よりも多い。



(出典) 平成29年度第5回入院医療等の調査・評価分科会

